

2012
8月

県民だより

奈良

な
ら



- 2P・3P 奈良県の節電対策
- 2P・3P ムジークフェストなら2012
- 3P 大和まほろばスマートインターチェンジ開通

11P 橿原市八木 地区

12P ひもとうがらしのカルボナーラヴェジターレ

21P うふふ川柳 **新連載**

23P 今月のプレゼント



特集
4P

文化芸術の振興で
奈良に活力を！

夕飯の
話題になる
広報誌

奈良が音楽に 包まれた11日間



世界の超一流アーティストによるオープニング公演

ミュージックフェスト なら Musikfest NARA 2012

県政
HOT
[ホットニュース]
NEWS

県庁で行われている定例記者会見などから、知事の発言や方針を紹介。県政の新たな動きをお伝えします。

お知らせ

ホームページ「こちら知事室です」に、定例記者会見の様子や「あらい日誌」を掲載しています。ぜひご覧ください！

あらい日誌 検索

今年から始まった音楽祭、「ミュージックフェストなら2012」。街中のいたるところでコンサートが行われ、11日間で当初の予想をはるかに上回る約3万8000人の来場者が、多彩な音楽を楽しみました。



奈良で音楽を楽しむことを呼びかける荒井知事

6月14日から24日までの11日間、世界遺産の社寺をはじめとする奈良市内の40会場で、ドイツ音楽などクラシックを中心に、100以上のコンサートが開催されました。

数々の国際コンクールで優勝し、現在ベルリン・フィル第1コンサートマスターを務める榎本大進さんを中心とした、世界の超一流アーティストによるオープニング公演が行われました。主催者挨拶として、荒井正吾奈良県知事が「奈良は音楽を愛する人が多く、演奏する人もレベルが高いにもかかわらず、県内で音楽を聴く機会、演奏を発表する場がありませんでした。この音楽祭をしよう」と決意しました。コンサートほとんどが無料ですので、ぜひ奈良でしか味わえない音楽を楽しんでください」と述べました。

期間中は、県庁前の回廊で吹奏楽大フェスティバルが行われたり、社寺など奈良らしい会場をはじめ、カフェやレストランでもさまざまなコンサートが行われたりしました。近鉄奈良駅前の広場では、毎日同じ時間にライブがあり、音楽祭のにぎわいづくりや誘客促

進につなげました。「ミュージックフェストなら」は来年度以降も開催し、奈良の新たな行催事として定着することを目指します。



近鉄奈良駅前の広場で大盛り上がり

「ミュージックフェストなら」のねらい

- 県民の方が、上質な文化芸術に触れる機会をつくる。
- 県民の方の音楽活動を支援し、発表の場を拡充する。
- 奈良の新たな魅力を創出することで誘客を促進する。

西名阪道 大和まほろばスマートIC 名古屋側出入口が開通

その後、近隣の昭和工業団地内にある大徳食品株式会社大ホールに移動して記念式典が催されました。



大和中央道から直接、西名阪自動車道に乗り入れることができる、大和まほろばスマートICの、名古屋側出入口が開通しました。付近の工業団地への企業立地と、近隣道路の渋滞緩和が期待されます。(大阪側出入口は、2014年春の開通を目指しています)

7月4日、大和郡山市の大和まほろばスマートIC名古屋側入口で、国會議員、県議会議長、荒井知事などによる、テープカットが行われました。



荒井知事が「地元関係者の皆さまの協力に感謝いたします。このスマートICが地域の大変大きな魅力のひとつになると思います」と挨拶。

最後に、昭和工業団地協議会の堀口幸男会長が、「大和まほろばスマートICを中心に、周辺の昭和工業団地、安堵工業団地、結崎・唐院工業団地の区域を発展させ、奈良で働く方を増やしたい」と抱負を語りました。



※スマートICとは
ETC搭載車両に限定したインターチェンジです。ただし、今回開通した名古屋側出入口の場合、郡山IC・天理料金所での通行料收受となるため、出入口にETCゲートは無く、ETC非搭載車両でも通行できます。

県道路建設課 ☎0742-27-7494 FAX 0742-26-1360

奈良県の勤務時間と閉庁日の変更のお知らせ

奈良県では、節電対策として、下記の通り取り組んでいます。

●勤務時間の変更

8時30分～17時15分 ▶ 8時～16時45分

7月2日(月)から9月7日(金)までの間

※県立病院等、実施対象外のところもあります。また、定時退庁日の徹底による一斉消灯に努めています。ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

県人事課 ☎0742-27-8349 FAX 0742-22-2611

●閉庁日の変更

土曜と日曜 ▶ 日曜と月曜

7月21日(土)から8月27日(月)までの間

文化芸術の振興で奈良に活力を！

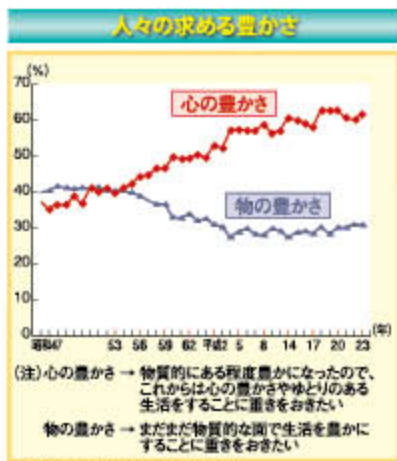


わが国のさまざまな文化発祥の地奈良は、各所に文化芸術活動の活性化につながる多くの可能性を有しています。県では、そんな奈良の魅力を生かして、全国から高い注目を集める文化芸術イベントを創造し、県民の皆さんが質の高い文化芸術に触れる機会を増やすとともに、そうした文化芸術活動を支援・育成することで、文化を核にした地域活性化を目指します。

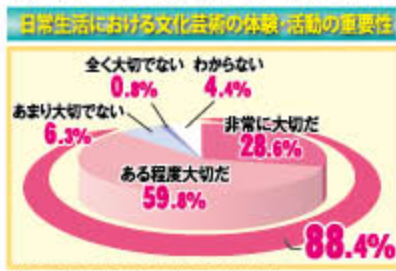
文化芸術を取り巻く現状

●心の豊かさやゆとりのある生活に関する意識

「国民生活に関する世論調査」では、国民の約6割が「物質的にある程度豊かになったので、これからは心の豊かさやゆとりのある生活をするに重きをおきたい」と考えています。



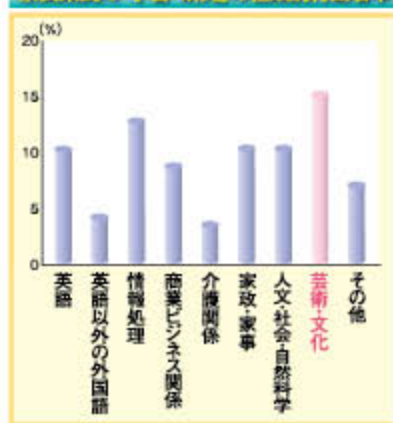
また、国民の約9割が、日常生活の中で、優れた文化芸術を鑑賞したり、自ら文化活動を行ったりすることを「非常に大切」「ある程度大切」と答えています。



●県民の文化芸術活動の状況

奈良県では、「文化芸術」活動を行う県民の割合が約15%であり、これは全国2位と高い水準となっています。また、「文化芸術」を鑑賞する県民の割合も全国水準を上回っています。

このことから、奈良県では文化芸術活動を自ら行ったり、鑑賞したりする人の割合が高いことがわかります。



出典：総務省 平成18年 社会生活基本調査

● 県民の文化芸術に関する意識とニーズ

平成23年度の「県民アンケート」では、「映画館や図書館、美術館などの文化施設が整っている」(2・56%)、「飲食店や娯楽施設が充実している」

上質な文化芸術に接する機会や環境の整備

● 「ムジークフェストなら」の開催

今年6月14日～24日の11日間、国内外のアーティストによる、ドイツ音楽をはじめとしたクラシックを中心に、世界遺産の社寺や文化施設、カフェやレストラン等で音楽祭「ムジークフェストなら2012」を開催し



「ムジークフェストなら2012」のようす なら100年会館にて

ました。関係機関や、約200人のボランティアスタッフの協力のもと、オープニング公演を皮切りに100以上の公演が行われ、子どもから大人まで約3万8000人の来訪者で賑わいました。この音楽祭を来年以降も継続開催することにより、上質な文化芸術

(2・7%)) ことに関して、低い評価と なっています。

また、文化芸術活動を行っている団体からは、発表の場や機会が少ないと の声も多く出ています。

このような現状から、県では、次の ようなことを課題として捉え、更なる 文化振興に取り組んでいきます。

- ・ 全国から多くの人が集まるような文化芸術イベントの創造
- ・ 音楽と美術の融合、カフェやレストランとの連携など、上質な文化芸術鑑賞ができる機会の提供
- ・ 文化芸術活動を行う団体の支援・育成と発表の場の充実

Interview



ムジークフェストなら2012を訪れた
森 茂^{しげる}さん(奈良市在住)に
お話を伺いました。

今回は、孫や友人と、8つのコンサートを楽しみました。子どもから大人まで楽しめる奈良ならではの催しの継続が、リピーターを増やすことにつながると思います。演じてくださる方や鑑賞される方への奈良ならではの「おもてなし」を充実することで、全国から多くの方が奈良を訪れてもらえればと思います。

に触れる環境づくりを進め、奈良の新たな行催事として定着していきます。

● 文化芸術に触れる機会の提供

◇ 奈良県芸術祭の開催

音楽をはじめとする6部門に分類された文化芸術団体・市町村・県による多彩な催しを、県内各地で繰り広げ、9月～11月の約3か月にわたり芸術の秋を彩ります。



奈良県芸術祭のようす

Interview



ムジークフェストなら2012に出演された
岡田 由美子^{ゆみこ}さん
(奈良市在住)にお話を伺いました。

平和への願いを込めたドイツ音楽を歌わせていただき、意義深い参加でした。ご協力くださった皆さんの愛情に支えられ、音楽の喜びを分かち合え感謝の一言です。ドイツがテーマの今回、ドイツ語訳の「荒城の月」等を勉強させていただき、時空を超えた音楽の力を学ばせていただきました。

◇ 文化施設等でのコンサート、展示事業、美術展などの実施

今年4月7日～6月24日の間、県立美術館において、「光と影のファンタジー 藤城清治影絵展」を開催しました。藤城清治さんの作品をより幻想的に見せるため、水を張った作品の左右に鏡を置き、どこまでも花畑が続くように見せるなどの演出も話題を集めました。入館者数は、日本人作家を対象とした企画展では過去最高を記録し、9万7000人に達しました。また、県立万葉文化館では、親しみやすさの発信を目指し、地域との連携をキーワードに9月15日(万葉の日)～11月27日まで、特別展や体験イベン

トを展開する予定で、中南和エリアへの誘客につなげたいと考えています。前述した「ムジークフェストなら2012」が、「藤城清治影絵展」と一部開催期間が重なるなど、音楽祭と美術展を同時に楽しんでもいただける機

文化芸術活動の支援・育成

●文化芸術団体への助成制度の拡充

◇「新たな文化活動チャレンジ補助金」
(今年度は募集終了)

県内に所在地または活動の拠点を有する文化芸術団体等が、自らの創意工夫に基づいて企画・運営を行う優れた事業を支援します。

【助成対象経費】

出演料や演奏料、会場設営・撤去費等

【助成金額】

助成対象経費から入場料等収入を控除した額の1/2以内(限度額50万円)

◇「音楽活動活性化枠」を新設

(今年度は募集終了)

文化活動の底上げとテーマを絞った支援を行うため、今年度新設。「ムジークフェストなら2012」の趣旨(2ページ参照)に沿った事業を支援強化します。

会ができたことは、大きな効果を得たと考えています。今回の開催を、音楽と美術などを中心とする上質な文化芸術イベントを開催する契機として捉え、奈良ブランドとして定着することを目指します。

【助成対象経費】

出演料や演奏料、会場設営・撤去費等

【助成金額】

助成対象経費から入場料等収入を控除した額の2/3以内(限度額100万円)

●文化芸術団体が行う発表の場の拡充

◇奈良県芸術祭の開催(再掲)

◇県庁星空コンサートの開催

(今年度は募集終了)

毎年行われるなら「燈花会」県庁ほのあかり」

(17ページ参照)にあ

わせて、県庁前で音楽

コンサートを

県民サロンコンサートのようす



県民サロンコンサートのようす

●未来のトップアーティストの育成

(ミニコンサート)を開催しています。出演者は、県内を中心に活動している音楽団体を公募します。

◇県民サロンコンサートの開催
(今年度は募集終了)

毎月第3金曜日に、県庁舎東棟1階の県民ホールで音楽コンサートを開催しています。



県立ジュニアオーケストラ練習風景

◇県立ジュニアオーケストラの結成

全国初の県立ジュニアオーケストラとして昨年6月に結成しました。未来のトップアーティストを目指す人材を育成するため、弦楽演奏経験のある小・中・高校生等を公募し、オーディションをしました。現在も、随時団員を募集しています。

◇県立ジュニアオーケストラへの支援
主なものとして、今年3月にはファーストコンサートを開催、また、6月には「ムジークフェストなら2012」に参加しました。
練習はもちろんのこと、成果を発表する機会を積み重ねることにより、力を付けてきています。

知事からひとこと

奈良県は、文化活動を行う人、文化鑑賞を行う人の割合が全国的に高く、文化度の高い県民性をもっています。このことは、「ムジークフェストなら2012」の結果からもうかがえます。

このようなことから、県では、多くの県民の皆さんに、質の高い文化芸術に触れていただき、また、文化芸術活動に参加していただけるような機会を増やし、奈良らしい文化芸術が盛んになることで、地域を活性化していきたいと思っております。

県民の皆さんも文化芸術に触れ、参加し、奈良の魅力を存分に楽しんでください。



Q 牛のレバーが生で食べられなくなったって本当?

A 今年の7月1日から、牛のレバー(肝臓)を生食用として飲食店で提供することや食肉販売店で販売することが法律で禁止されました。
牛のレバーは生で食べないでください。

Q & A 県政

県民の方からいただいた「ご意見」や「ご質問」と県から「お答えした内容」をご紹介します。

Check Point

◆死亡の原因にも

牛のレバーの内部には、O157などの腸管出血性大腸菌がいることがあります。この菌は、溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳症などの危険な病気を引き起こし、死亡の原因にもなります。

◆食べるときは、必ず加熱する

腸管出血性大腸菌は75℃で1分以上加熱すれば死滅します。食べるときは、必ず中心部まで加熱して食べてください。

◆他に注意すること

加熱前のレバーや肉が触れたところには、菌が付く可能性があります。使った器具(包丁やまな板など)は、他の食品に触れないようにし、洗浄して熱湯をかけるなど消毒してください。

また、加熱前のレバーや肉を取り扱うときは、専用のトンゲや箸、皿など調理器具の使い分けをしましょう。



8月は
食品衛生月間です。

食中毒予防の3原則を守り、食中毒を予防しましょう!

1 付けない(清潔) 2 増やさない(迅速・冷却) 3 殺菌する(加熱・消毒)

県消費・生活安全課 ☎0742-27-8681 FAX 0742-22-0300 食中毒予防の3原則 検索

Q 「熱中症」の症状と対処法を教えてください。

A 早く気付いて以下のように適切に対処すれば重症化を防ぐことが可能です。

こんな症状があれば熱中症かも…

軽
めまい・立ちくらみ
筋肉痛・汗が止まらない

中
頭痛・吐き気
体がだるい
(倦怠感)
虚脱感

・涼しい場所へ移動する。
・衣類をゆるめて休む。
・氷や冷たい水でぬらした
タオルをあてて、体を
冷やす。
・水分、塩分を補給する。

重
意識がない・けいれん・高い体温
呼びかけに対して返事がおかしい
まっすぐに歩けない、走れない

すぐに救急隊を要請!
救急隊を待つ間、涼しい
場所へ移動し体を冷やす。



熱中症予防のポイント!!

室内…
のどが渇いていなくても水分補給
28℃を超えないよう室温に注意!!

出かけるとき…
地面に近いほど気温は高い!!
こどもは大人以上に暑い環境!
無理せず適度に休憩を!
日傘、帽子、涼しい服装
こまめに水分補給

県保健予防課 ☎0742-27-8612 FAX 0742-27-8262 URL www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11098.htm

「奈良県のさかな」が決まりました

県では、県民の皆さんに魚への親しみをもってもらい、これらを育む水環境への関心を高めるため、奈良県にふさわしい「県のさかな」として『きんぎょ』、『あゆ』、『あまご』の3魚種を6月に制定しました。

〈経緯〉

選定にあたり、水産関係者や学識経験者などで組織する奈良県のさかな選定委員会を設置し、「奈良県のさかな」候補に関する県民アンケートを3月13日から4月26日の期間に実施しました。

アンケート集計の結果、『きんぎょ』は、投票数が1位で

あり、奈良県といえばきんぎょのイメージが強いこと、『あゆ』は、川・自然のイメージ、吉野の名産として知名度が高いこと、『あまご』は、県南部での投票数1位(あゆ)と2位(あまご)が僅差であり、清流のイメージ、味の良さなどから選びました。



【きんぎょ】(※1)

1724年に柳沢吉里公よしさとこうが、甲斐の国かい(今の山梨県)から大和郡山に移封されたときに趣味として飼育していたきんぎょを持参し、邸内で飼育繁殖したのが始まり。現在では、大和郡山市が全国有数のきんぎょの産地。



【あゆ】

本県全漁獲量128t(平成22年)の約50%を占め、川魚を代表する魚。あゆ漁が解禁されると、県内河川へ多くの人が友釣りに訪れる。主な産地は、吉野川、熊野川、名張川。



【あまご】(※1)

山間部のきれいで冷たい川の水を利用して、昭和40年代から養殖されており、本県では食用魚としての生産量が最も多い魚。渓流釣りの対象魚としても人気がある。主な産地は、吉野郡、宇陀郡。

今後は、各種行事、イベントや広報活動を通じ、魚やそれを育む水環境への関心を高めていきたいと考えています。

さらに、海がない奈良県で平成26年に開催予定の全国豊かな海づくり大会(※2)の意義などについて、県のさかなと併せて、周知活動を行うことにより、本県での大会開催への機運醸成も図っていきます。

(※2)水産資源の維持培養や海や湖沼・河川的环境保全を訴え、水産業の振興を図るための国民的行事。昭和56年から毎年都道府県を巡りながら開催されている。

(※1)県のさかなとして全国で初めて選ばれた魚種。

あなたも10歳若がえりませんか？

「あの人ってとても60歳には見えないわ!」「自分も年齢より若くみられたい!」そんなことを思ったことはありませんか？

しかし、若さは見た目だけではありません。

奈良県では、体力や血管など、心身ともに元気な中高年の方を増やすため、「**なら10歳若がえり推進事業**」に取り組んでいます。

ここでは、この始まったばかりの事業の流れを説明します。



6月

モニターの選出

- 県内の5つの総合型地域スポーツクラブで、体力測定等を行い、各クラブから1人ずつモニターを選出

なら10歳若がえり推進事業

生活習慣の改善となるプログラム(以下の3コース)を実践し、見直す。

血液サラサラコース

食生活改善が目標

メタボ撃退コース

肥満改善が目標

老化サヨナラコース

禁煙・美肌・歯周病改善が目標

※総合型地域スポーツクラブと連携し、各クラブから選出されたモニターを中心に、クラブメンバーのみなで半年間実践。

県民の皆さんが取り組みやすい「10歳若がえりプログラム」を紹介する。



芝運動公園スポーツクラブ(桜井市)の
森 妙子さん
(72歳)

メタボ撃退コース

NPO法人 ならスポーツクラブ(奈良市)の
山下 仁崇さん
(43歳)

メタボ撃退コース

NPO法人 川西スポーツクラブ(川西町)の
川崎 香織さん
(54歳)

メタボ撃退コース

種原健康スポーツクラブ(橿原市)の
福永 大詔さん
(68歳)

老化サヨナラコース

(仮称)明日香村総合型地域スポーツクラブの
辰巳 真由美さん
(52歳)

血液サラサラコース

1か月ごと

経過報告

- 1か月ごとに、モニターやメンバーの皆さんが頑張っている姿を紹介

モニターの経過は、奈良県健康長寿応援サイト「すこやかネットなら」で見られます!

中間評価

- 実践状況やモニター等からの意見を踏まえ、プログラムの見直し

来年3月

結果発表

- モニターやメンバーの皆さんの体力測定等を行い、半年間の成果(心身の変化など)をまとめる
- 結果を受けてプログラムの最終評価・見直し・完成

すこやかネットなら 検索



※総合型地域スポーツクラブとは？

地域住民が主体となって運営し、地域住民の誰もが参加できるスポーツクラブのことです。



「10歳若がえりプログラム」を紹介

※詳しくは、県民だより奈良 来年3月号で紹介します。

〒 県健康づくり推進課 ☎0742-27-8682 FAX 0742-22-5510

万葉集を 訪ねて

第8回

明日香川

奈良県立万葉文化館主任研究員 井上 さやか



〈石橋〉

現在の明日香村は、古き良きのどかな里山の風景が広がり、多くの人々を魅了しています。「万葉集」に詠まれたなかで代表的な明日香の風景といえば、明日香川を思い浮かべる方も多いのではないで

しょうか。

年月もまだ経なくに

明日香川瀬瀬ゆ渡しし石橋もなし

万葉集 7-255

年月もまだそれほど経っていないのに、明日香川の瀬から瀬へと渡した石の橋も今は無い、という歌です。失われてしまった風景を嘆く内容で、ここでいう「石橋」とは、川の流れの中に飛び石を置いた「橋」だったと考えられています。

ほかに「明日香川の名前のとおり明日も石橋を渡って行こう、飛び石のように間隔のあいた心ではない」と恋の思いのたけが吐露された歌(11-270)があります。川を挟んで住んでいた恋人同士が交わした恋歌だったとみられます。

当時の明日香は歴代の天皇宮が営まれた場所ですが、周辺には民衆の住む地域もあり、こうした日常が繰り広げられていたのかもしれない。

〈故郷の景〉

明日香から、藤原京へ、そして平城京へと都が遷った後も、明日香は人々の心の故郷でした。大伴坂上郎女は、奈良の元興寺と故郷・明日香の飛鳥寺(法興寺)を歌に詠んでいますし(6-992)、山部赤人は「神岳」に登って「明日香の旧き京」を称える長歌を詠んでいます(3-324)。その長歌の描写のなかでも明日香川が重要

な位置を占め、雄大で清らかであると表現されています。

現在の明日香川をご存じの方は、「雄大」との表現に首をかしげるかもしれません。古代の川幅も現代とそれほど大きくは変わらないと思われませんが、文学は想像力の産物であり、あくまでもあるべき理想の景色として、かつての都を流れる明日香川は雄大で清らかでなければなりません。

その反歌には次のようにあります。

明日香河川よと去らず立つ霧の
念ひ過ぐべき恋にあらなくに

万葉集 7-255

明日香川にたゆたう川霧のように、いつまでも明日香古京への思いが絶えない、と明日香が特別な感慨をもたらす場所だったことがうかがわれます。

〈後世の歌枕化〉

明日香という地名から、後世には歌枕(歌にまつわる名所)として広く人々の口にものぼるもはやされました。代表的な歌は「世中はなにかつねなるあすかゞはきのふのふちぞけふはせになる」(古今和歌集)18雑下九三三・読人しらす)です。「明日」「昨日」「今日」ということは遊びも面白く、これを本歌として恋心の移ろいやすさを嘆く表現にも発展していきました。

万葉集の舞台へ

明日香川(石橋)

現在、一般的には飛鳥川と表示されているこの川は、明日香村南東部の山地に源を発し、畹傍山と香久山の間に流れ、川西町で大和川に流入する。大和川水系の二級河川であるが、川幅も狭く、のどかな風景が広がる。左の写真は石橋で、近くに最初の歌(7-226)の歌碑がある。川沿いを歩き、昔の人が同じ場所での恋の歌を詠んでいたことを思い出すと、同じ風景でももっと面白く感じられるものである。



リニューアルされた奈良県のウォーキングポータルサイト「歩く・なら」で万葉集の舞台を訪ねよう! [歩く・なら](#) [検索](#)

とっておきの

奈良

Vol. 36

橿原市八木 地区

古道が交わる町で 旅籠に祭りに 今も継がれる心あり

古代からの幹線道路、中街道(下ツ道)と横大路(伊勢街道)。2つの古道が交差する「古代の十字路」が八木の町の「札の辻」です。江戸時代には豪華な旅籠が立ち並び宿場町として栄え、今なお、界わいには当時の風情が色濃く残ります。

そのシンボルが、札の辻に立つ旧旅籠「東の平田家」。大階段が残る端麗なこの宿は、今年7月から町の人々の尽力で「八木札の辻交流館」として再生。人々の交流の場として公開されています。かつて町の人々が無償の心で旅人をもてなしたという「接待場」も用意。無料で湯茶がふるまわれ、往時に想いを馳せつつ、古道歩きの疲れをほぐすことができます。

昔ながらの情緒と伝統を大切に。そんな町の人々の思いが華やかに形になるの



- ① 八木札の辻交流館
- ② 芭蕉の句碑
- ③ 愛宕神社
- ④ 春日神社

が約300年以上の歴史を持つ「愛宕祭」です。

町の各所に祠を設け、町家の土間などに立山と呼ばれる飾りものをお供えします。その年を象徴するような、人物や風景などを人形などであらわす立山はユニークなものが多く、町家のしつらえも楽しめるとあって観光客にも人気。

夜店が立ち並び、メイン会場では盛りだくさんの催しが行われます。かつて旅人を見送る際に踊ったという江州音頭の盆踊りも、祭り気分を盛り上げます。



「愛宕祭」

屋台が並び祠に立山に盆踊り。伝統ある文化も楽しめる愛宕祭。昨年は3日間で3万人以上が祭りの風情を楽しんだ。

8月23日(木)・24日(金)・25日(土)
18時~21時

メイン会場: 晩成小学校、春日神社

愛宕祭奉賛会 ☎0744-23-6943



「松尾芭蕉の句碑」

八木地区公民館の前に建つ句碑。八木に泊った折に詠んだとされる、「草臥れて 宿かる此や 藤の花」の句が刻まれている。



「八木まちなみ保存会」

伊勢参拝も大和巡りも西国巡礼も、昔の旅人は札の辻を歩いたものです。周辺には、歴史ある古民家や寺など名所旧跡がたくさんあります。そんな地区の歴史や継承されてきた文化について学び、交流を重ねて広報をし、地区の発展につながるよう、会員約20名が活動しています。

(談: 葛井 潔会長)



「西国三十三所名所図会 八木札街」

1848年 晚鐘成 著 (真立圖書情報館蔵より抜粋)
中央の建物が東の平田家。八木について「四方往返の「十字街」なれば(中略)至って賑わし」と記された。

「八木 札の辻交流館」

(市指定文化財・東の平田家)

いにしへのクロスロード「札の辻」に立つ、2階からは往時の風情が残る辻の通りが見渡せる。

9時~17時(月曜休館)

橿原市北八木町2丁目1-1

☎0744-26-2684

ひもとうがらしの カルボナーラヴェジエターレ

ベッカン・ピアット(イタリア料理)



〈材料/4人分〉

ひもとうがらし	80g
スパゲティ	400g
大和なでしこ卵	4個
粉チーズ	60g
黒こしょう	適量
スパゲティのゆで汁	80cc
水	320cc



④軽く焼き目を付け、しばらく煮て味を出す。



⑥ボールで良く和えた後、熱したフライパンへ、いい香りがします。

〈作り方〉

- ①ひもとうがらしのへたを取りのぞき3等分にする。
- ②ボールに大和なでしこ卵と粉チーズ、黒こしょうを入れて混ぜ合わせておく。
- ③たっぷりのお湯に約1.5%の塩を入れ、スパゲティを表示時間通りにゆでる。
- ④スパゲティをゆでている間に、熱したフライパンに①を入れ、軽く焼き目をつける。分量のゆで汁と水を加え、ふたをして弱火で5分ほど煮て、ひもとうがらしの味を出す。
- ⑤ゆでたスパゲティを④に入れ、1~2分煮て、味を含ませる。
- ⑥⑤を②のボールに入れ、手早くよく和える。この間、フライパンは強火でから焼きにしておく。
- ⑦⑥のスパゲティを、フライパンに戻し、2~3回手早くかき混ぜ、すぐにボールに戻し、手早くよく和えて皿に盛り、好みで黒こしょうをかける。

One point

- *⑤でスパゲティを加えたとき、水分がなくなってきたら、水を足してください。
- *ボールのスパゲティをフライパンに戻した時、卵に火を入れすぎないように注意!!
- *ひもとうがらしの他にも、旬の野菜でお試ください。
- *カルボナーラと聞くと、ベーコン、生クリーム、バターを想像しますが、今回のようにゆでる際のたっぷりの塩と、卵だけでも、濃厚なカルボナーラの味に仕上がります。

大和野菜 「ひもとうがらし」



太さは鉛筆より細い直径5mm程で、細く長いのが特徴。辛味がなく甘味で、皮が柔らかい。今回は、大和畜産ブランド「大和なでしこ卵」を使用しました。

料理法 煮物、炒め物、揚げ物

生産地 県内全域

【お店の紹介】ベッカン・ピアット

宇陀の農家柏木さんから直送してもらった奈良の野菜や、国内外から厳選して仕入れた食材をふんだんに使ったイタリア料理店です。本格的なイタリアの郷土料理と、ソムリエがお勧めするイタリアワインが楽しめます。8月中は、レシピメニューがお店で味わえます。

〒奈良市小西町24フラッツ小西2階
☎ FAX0742-26-5581



やまざき まさき
シェフ 山寄 正樹 さん

伝統の技などさまざまな技術を受け継ぐ若き担い手にスポットをあて、その仕事への思いなどを語っていただきます。

途絶えそうだった 技術を受け継いだ 青年。

新子 光さん(25歳)



台所にある、お玉。古来日本では、「坪杓子」と呼ばれ、木を彫って作られていました。その技術が今も五條市の大塔町惣谷に残っています。その名は大塔坪杓子。伝統工芸士だった新子薫さんから、孫の光さんに技術が伝わりました。

坪杓子ってどんなものですか？

ごはんをよそう、現在のしゃもじのことを平杓子と呼んだのに対して、すくう部分を深く彫ったものを坪杓子と呼んできました。坪杓子は、昔、紀伊山地で盛んに食べられていた茶粥からすくってよそうのに便利な形だったんですよ。



昭和初期までは、この辺りのほとんどの家で杓子作りをしていましたが、生活の欧米化によって出荷量が減り、職人も減ってきました。今年の3月に亡くなったじいちゃん(薫さん)が、最後の職人になりそうだったんです。

この仕事を始めたきっかけは？

高校では自動車関係の仕事に就こうと考えていましたが、卒業を控えて、じいちゃんが、この杓子を作る最後の職人だということが気になってきました。

子どもの頃から見ていた伝統技術が失われてしまうことが寂しくなって、跡を継ごうと決めたんです。

じいちゃんに弟子入りしてから7年になりますが、まだまだ作るのは難しいですね。

どうやって作るのですか？

まず、栗の生木をナタだけで、大まかに削ります。そこから、数種類の専用の刃物を使って、底の丸みを削り出

して、すくう部分の凹み(坪)を彫ります(①)。柄と、すくう部分の中心線がずれていないか、扱いやすい柄の太さかどうか、感覚で調整しながら、柄の曲線を削り出して仕上げます(②)。

3本の杓子を作るたびに、刃物を研ぎ直すほど、切れ味にこだわりがあります。研ぐのが仕事と言っていていくらいなんですよ。

おじいさんから受け継いだことってどんなことですか？

じいちゃんの言葉で、印象に残っているのが「何十年作り続けてきても、製品に満足せず、もつといいものを作る」ということでした。いつも次に作る物は、前よりもいい物をつくらうと思ひ、進歩



④専用の刃物。持ち手は自家製。



③材木(右)から製品(左)がで上がる。



②センという道具で、柄を削り出す。



①ウチグリという道具で、内側を彫る。



整然と道具が並ぶ工房で、1日10本くらいの杓子が生み出される。

全国の販売店に販売実績があります。販売店や在庫の有無など詳しくは下記ホームページからご確認ください。

<http://atarashi.snapmix.jp/>

もしくは

の終わりを自分でつくらないよう心がけています。

光さんの時代になって新しく始めたことってありますか？

じいちゃんの頃に比べて、底や柄の角度などを微妙に変えて、現代の鍋でも使いやすいようにしているんです。

杓子って、土鍋料理にはもちろんですが、今の家庭料理にも意外と合うんですよ。金属のお玉に比べて、木製で分厚いので具材をつぶしにくく、煮物以外でも例えば、カレーとか、麻婆豆腐、チャーハンなどでも使えるんですよ。

今後の目標を聞かせてください

今の目標は、使う人の事を考えて、とにかく良い物を作ることです。いつか、奈良県といえば、坪杓子と思われるような、シンボルになれたらいいですね。(笑)

家庭で食育を すすめましょう!!

養 奈
生 良
訓 くん
Vol.27

からだを大切にする
健康長寿情報を発信します。

毎月19日は食育の日です

食べ物を大切にする心・栄養バランス・規則的な食事
あなたや家族は大丈夫ですか??

主食・主菜・副菜(3品以上)の朝食をとっている割合



野菜の摂取量



～栄養バランスのとれた食生活にむけて～

「奈良県版日本型食生活」に取り組みましょう!

日本型食生活とは、ごはんを主食に魚や肉、野菜、海草、豆類などを組み合わせたバランスのよい食事のことで、日本の長寿にも影響していると言われています。奈良県では、大和野菜などの県産品を利用した日本型食生活を「奈良県版日本型食生活」として、普及を図っています。そのために、地産地消の推進、郷土の料理や食材の紹介などを通して奈良の食文化を発信していきます。

※奈良の食材等の紹介 [奈良の食と農のポータルサイト](#)



「3食3品(以上)3角食べ」を心がけましょう!

★ばっかり食べに注意!★

最近、ごはんやおかずを一品ずつそればかり食べる子どもが増えています。これでは途中で満腹になり、食べないものが出てきたりして栄養バランスがくずれます。「3角食べ」によって料理をまんべんなく食べることで、知らないうちに味の深みや幅を広げ、味覚を鍛えることにもつながります。



ライフステージ別心得

- 乳幼児期 (0～6歳)** 夕食を午後7時までに食べよう!
- 少年期 (7～18歳)** 3食3品(以上)3角食べを実行しよう!
- 青年期 (19～39歳)** 1日5皿以上の野菜料理を食べよう!
- 壮年期 (40～64歳)** 「腹八分目医者いらず」を実践しよう!
- 高齢期 (65歳～)** 家族や友人と一緒に食事を楽しもう!

※第2期奈良県食育推進計画より

Interview 「弁当の日」に取り組む上牧中学校(北葛城郡上牧町)



栄養教諭の 鍵谷 千加先生にお話を伺いました。

Q:「弁当の日」とは?

A: 毎年1回、全校生徒と全教職員が自分で作った弁当を持ち寄る日です。食の大切さを理解し、健全な食生活のあり方を考える学習の一環として平成21年から始めました。

Q: 生徒や家庭の反応は?

A: 「食に対する意識(食べ物を大切にする・栄養を考える)が向上した」「家の人への感謝の気持ちが高まった」「子どもとの有意義な時間を持てた」などの感想があり、好評のようです。

Q: 家庭における食育について一言アドバイスを!

A: 根気強く子どもさんと一緒に料理作りを楽しんでください!一緒に料理をすることで「食に関する知識」や「食を選択する力」などが身につく、心身ともに成長できると思います。





奈良ゆかり探訪

第2回

～知ればその国の人に話したくなる～

奈良は東アジアから伝わった文化遺産にまつわるゆかりや、世界の国・地域との意外と知られていないゆかりがたくさんあります。普段見慣れた奈良の風景には、おどろくようなエピソードがいっぱい。

今月は、奈良とオーストラリアのゆかりを紹介します。

奈良×オーストラリア

初の姉妹都市は奈良県から!!



▲リズモー市の位置
(大和高田市役所HPより)

大和高田市とリズモー市

日豪姉妹都市第1号

大和高田市とリズモー市は1963年8月、日豪間で最初の姉妹都市となりました。リズモー市出身のパウロ・グリーン神父が1952年に高田カトリック教会に赴任し、幼稚園建設のために両国で募金活動に奔走されたことがきっかけです。毎年両市が派遣する交換学生はすでに300人を超えました。来年は姉妹都市締結50周年の記念の年を迎え、両市代表が顔を合わせ、お祝いをする計画が進められています。



▲キャンベラ奈良平和公園の
キャンドルフェスティバル

キャンベラ奈良平和公園

もうひとつの奈良公園

1993年に奈良市と姉妹都市となった首都キャンベラ市には、キャンベラ奈良平和公園(Canberra-Nara Peace Park)があります。姉妹都市提携を記念して1999年に建設され、奈良市民の寄付による春日灯籠・雪見灯籠・万葉歌碑が設置されています。美しい日本庭園と湖の景色を楽しむ市民の憩いの場として親しまれ、例年10月には両市の友好関係を記念して「キャンベラ・奈良キャンドルフェスティバル」が開催されています。

☎ 県国際観光課 ☎0742-27-8553 FAX0742-23-0620

ならの 生きものたち

第15回



奈良県では、最近、絶滅の危機にある生きものが増えてきているのよ。原因としては、開発や、里山の荒廃、外来の生きものの侵入などが考えられているわ。ここでは、奈良県でとくに注目されている生きものたちを紹介していくね。

Q & A

おしえて
コマドリ先生!

Q:どんな植物なの?

A:日本固有の常緑針葉樹で、高さは約25m、幹の直径は約80cmになるわ。葉はクリスマスツリーに使うモミの木に似ているけど、樹皮はなめらかで灰白色なの。大峰山系の弥山・八経ヶ岳などの標高1700m以上に生えていて、一部は天然記念物にも指定されているのよ。

シラビソ(シラベ)

【種子植物マツ科】



シラビソ林の縞枯れ(弥山)

絶滅種

絶滅寸前種

絶滅危惧種

希少種

奈良県は本州南限の生育地なの。未来に残していきたいね。



コマドリ先生

Q:特徴は?

A:樹木としてはわりと寿命が短く、同一地域のシラビソが一斉に枯れては稚樹が一斉に生長するというサイクルを繰り返しているのよ。森が白い枯れ木と緑の樹木とで縞模様になるため、「縞枯れ」と呼ばれているわ。

Q:どうして減ってきているの?

A:樹皮や稚樹がニホンジカに食べられているのがおもな原因と言われているの。

Q:何か対策があるの?

A:ニホンジカよけの柵を設置することなどを考えているわ。

☎ 県自然環境課 ☎0742-27-8757 FAX0742-22-7060

奈良の生きもの情報調査

検索

五條市

光・花火・音楽の壮大な競演
第41回 吉野川祭り

吉野川河川敷で行われる五條市の納涼花火大会です。他に例を見ないレーザー光線と音楽と花火の壮大な競演を、目の前で楽しむことができます。

- 時 8月15日(水) 20時～
- 所 吉野川河川敷
(五條市大川橋下)
- 問 吉野川祭り実行委員会
(五條市企業観光戦略課内)
- TEL 0747-22-4001(代)



山添村

鍋倉溪ライトアップ

山添村神野山山腹にある「鍋倉溪」。この不思議な景観は、一説に地上へ再現された天の川ではないかと考えられています。毎年8月には、ライトアップされ、暗闇に光を帯びて浮かびあがると幻想的な表情を見せてくれます。夏の鍋倉溪を一度訪れてみませんか。

- 時 8月1日(水)～20日(月)
- 所 鍋倉溪(山添村大塩)
- 問 山添村観光協会 TEL 0743-85-0081



大淀町

第12回能楽座大淀町公演

- 高砂にチャレンジ!
- 鼎談「吉野猿楽の栄枯盛衰」大倉源次郎、池田淳、千田稔
- 狂言「萩大名」野村万緑
- 能「俊寛」大槻文蔵

(一般) 2000円
(学生) 500円

- 時 9月2日(日) 15時開演
- 所 大淀町文化会館
あらかしホール
(大淀町検垣本)

TEL 0747-54-2110 FAX 0747-54-2112 URL www.town.oyodo.nara.jp/



「大阿太高原の20世紀梨」を15人にプレゼント! 詳しくは、23ページへ。



上北山村

第11回ヒルクライム大台ヶ原
since2001

上北山村河合の清流橋から日本百名山「大台ヶ原」山頂駐車場まで距離28km、高低差1,240mの登坂コースをタイムで競う自転車レース。

- 時 受付 9月8日(土)
競技 9月9日(日)
- 所 上北山村河合～大台ヶ原山頂
- 申 郵送かFAX、インターネットで8/18までに申込。詳しくはホームページまで。
- 問 ヒルクライム大台ヶ原事務局
- TEL 07468-2-9007 FAX 07468-2-9027
- URL www.oodaigahara.com/



奈良市

杉岡華邨追悼
私が選ぶ代表作品展

奈良県出身で文化勲章を受章するなど、長らく現代かな書の第一人者として活躍した杉岡華邨は、今年3月3日に98歳で永眠しました。華邨の業績を振り返り、新たな視点で再評価するため、書だけでなく美術芸術分野の第一線で活躍する研究者、評論家が選んだ代表作品を選定理由も交えて紹介します。

- 時 7月21日(土)～9月30日(日) 9時30分～17時
*月曜日(9/17は除く)、9/18は休館
- 所 奈良市杉岡華邨書道美術館 〒630-8337 奈良市脇戸町3
- TEL 0742-24-4111 FAX 0742-20-6677
- URL www.3.kcn.ne.jp/~shodou/

天理市

天理市観光物産センターが
オープン

観光および農・商・工業の情報提供を総合的に行い、「人・物・情報」を活発に交流することができる「天理市観光物産センター」(愛称:ナビ天理)がJR天理駅構内にオープンします。

- 時 9月2日(日) 10時～
オープン式典
- 所 JR天理駅構内
- 問 天理市商工課
- TEL 0743-63-1001(代)
- FAX 0743-62-2880



イメージ図

桜井市

大和さくらい万葉まつり

無数の灯籠が夜の川面を照らす「歌垣火送り」、屋台村「現代版海柘榴市」、万葉集を歌う「桜井うたがたり」など、イベント盛りだくさん。

- 時 9月8日(土) 14時～20時30分 ※荒天時は9日(日)に順延
- 所 桜井市金屋河川敷公園特設会場
- 問 大和さくらい万葉まつり実行委員会(桜井市観光課内)
- TEL 0744-42-9111 FAX 0744-42-1747 URL www.manyou-fes.jp/



情報ファイル



奈良県ホームページ 携帯サイト
www3.pref.nara.jp/keitai/

試験

奈良県職員および奈良県市町村立小・中学校事務職員採用Ⅱ種試験、奈良県職員社会人経験者採用試験
第1次試験日：9月23日(日)
受験資格：Ⅱ

〔Ⅱ種〕平成3年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人
〔社会人経験者〕昭和52年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人
採用予定：Ⅱ

〔Ⅱ種〕総合職2人程度、警察事務職4人程度、小・中学校事務職5人程度
〔社会人経験者〕総合職10人程度
受験申込書は、左記または県庁県民ホール、高田・桜井・吉野県税事務所などで配布。
受付期間：電子申請(8/13~27)か簡易書留(8/13~30)で左記へ。

奈良県人事委員会事務局
〒630-8113 奈良市法蓮町757
奈良県総合庁舎内

☎0742-20-4430

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1702.htm

マークの見方

印 申し込み 時 日時 印 ホームページ
問 問い合わせ 所 場所 ② Eメール

子どもも楽しめるイベント
電子申請
www.egov-nara.jp/e-kotonara/

●印のある問い合わせ先・所在地のないものは奈良県庁(〒630-8501 奈良市登大路町30番地)です。FAX番号の記載がない場合は、県広報広聴課 FAX 0742-22-6904 で取り次ぎます。

奈良県の推計人口(平成24年6月1日現在)

総数 1,390,903人 (対前月-566人)
男 657,836人 女 733,067人

第41回採石業務管理者試験

試験日時：10月12日(金) 10時
試験場所：県文化会館(奈良市)
郵送か持参で願書を8/31~9/14(消印有効)に左記へ。願書は左記で配布。
奈良県風景観課
☎0742-27-8749

奈良県看護師・助産師採用試験

●9月試験
試験日：9月9日(日)
試験場所：奈良県立大学(奈良市)
試験科目：論文、口述
受験資格：次の要件を全て満たす人。

- ①昭和38年4月2日以降生まれ
 - ②看護師(助産師)免許を有する人または平成25年に実施される看護師(助産師)国家試験により免許を取得する見込みの人。
- 申請書留か持参で必要書類を8/6~31(消印有効)に左記へ。窓口受付は祝日を除く火曜日から土曜日。電子申請でも応募可。

奈良県医療管理課

☎0742-27-8647

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11064.htm

県庁燈花会「県庁ほのあかり2012」

8月5日(日)~14日(火)《10日間》

夏の奈良の風物詩「なら燈花会」の開催期間中に、県庁周辺でも「県庁ほのあかり」を実施します! なら燈花会とご一緒に☆

県庁ほのあかり

県奈良公園室 ☎0742-27-8677
19時~21時45分 県庁正面玄関前広場
ろうそくの灯りと光のオブジェで県庁を彩ります。

「ほのあかりCafe」

17時~22時 県庁前回廊下
「県庁ほのあかり」を眺めながら、スイーツでほっと一息つきませんか?

音楽を楽しむ

県庁星空コンサート

県文化・教育課 ☎0742-27-8478
19時~20時 県庁正面玄関前

議会ミニ音楽会

県議会事務局 ☎0742-27-8950
19時30分~20時 議会棟2階ロビー

夜景を楽しむ

県庁舎特別開放

県管財課 ☎0742-27-8406
18時~21時45分 県屋上および議会棟2階回廊
ライトアップされた興福寺五重塔や東大寺大仏殿など、奈良らしい夜景をお楽しみいただけます。

議場見学もできます。

募集

平成24年度第4回知事と県民のつどい
10月21日(日) 13時~15時(12時30分開場)
所川西町文化会館サークル室A・B・C

「これから奈良をもっとよくしよう」という思いをテーマに開催。意見交換者4人程度(選考)と傍聴者100人程度(抽選)を募集。県内在住・在勤・在学の人。意見交換者については、まちづくりに関心のある人。

郵送かFAX、Eメール、電子申請で「第4回知事と県民のつどい参加希望」と記入し、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・性別・年齢・職業を記入してください。



業・参加方法(意見交換者が傍聴者)を左記へ。意見交換希望者は、テーマに関して当日発言される意見の内容と活動内容も記入してください。9/21必着。

奈良県政策推進課
☎0742-27-8472
☎0742-22-8012

seisakuc@office.pref.nara.jp
www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-12017.htm
※第3回の開催日時が9月8日(土)13時~15時(12時30分開場)に、応募締切が8/10に変更になりました。詳しくは右記へ。

第59回日本学生・生徒・児童書道 展覧会(日本学書展)作品

奈良県、奈良市および両教育委員会が主催する第59回日本学生・生徒・児童書道展覧会(日本学書展)の作品を募集します。

展示期間 12/13(木)～16(日)

展示場所 奈良市美術館(イトーヨーカドー
奈良店5階)

部門 1部小学生、2部中学生、3部高校生・
大学生(漢字)、4部高校生・大学生
(仮名、漢字仮名交じり)

題材は自由。毛筆による作品で、1人2点以
内。用紙の大きさは部門によって異なります。
出品料は、1・2部は1点につき500
円、3・4部は1点につき700円。

〒630-8580 奈良市二条大路南1-1-1
☎0742-345318

郵送か持参で左記へ。10/12必着。
奈良市教育委員会学校教育課内
「日本学書展事務局」

〒630-8580 奈良市二条大路南1-1-1
☎0742-345318

地域医療ワークショップ参加者

十津川村で地域医療を考えるイベントを開
催します！医学士・看護学生の皆さん、講
演会やワークショップに参加して、地域医療
について一緒に考えましょう！対象は地域
医療に興味のある医学士・看護学生、研修医
(参加無料)

開催日時 8月25日(土)～26日(日)

場所 十津川村住民ホール ほか

申込先 ハガキかFAX、Eメールで左記へ。8/15
まで。詳しくは左記ホームページで。

奈良県医師・看護師確保対策室

☎0742-278644

inyourenkei@office.pref.nara.jp

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-20134.htm

奈良で働きたい方を「ジョブならnet」 が応援！

「ジョブならnet」は、奈良で働きたい人と
県内企業のための就職ポータルサイトで
す。まずは「ジョブならnet」にアクセス
し、登録してください。企業の新着情報や就
職に関するイベント等の情報を得ることが
できます。インターネット上で自分をPR
し、企業へ直接求職の意思を伝えることが
できます。

奈良県安全・安心まちづくり推進課

☎0742-235729

☎0742-235757

www.job-nara.pref.nara.jp/dd_aspx

高齢者が楽しんで食べられるレシピ

日頃家庭で作られている料理で、高齢者に
喜ばれる一品を紹介し
てください。主食・汁
物・主菜・副菜・デザー
トの中から1品分の
レシピ。材料費は家庭
で普段作っている料理
程度。調理時間は1時
間を目安。



郵送かFAXで応募用紙に必要事項を記
入し左記へ。9/15必着。

開催日 2012実行委員会

奈良県食ササネットワーク

〒630-8044 奈良市六条西三丁目25-4
たんぼほ楽ササネット内

☎0742-401040

☎0742-495501

http://popo.or.jp/wataboshi/rakushoku/

奈良県地域の交通安全サポーター事業所

交通安全活動を自主的に行っているまたは
行おうとしている概ね5人以上を有する県
内の企業、事業所または団体で、登録基準等
を満たすと、「奈良県地域の交通安全サポ
ーター事業所」として登録いただけます。登録
されると、県から登録証を発行し、交通安全
に関する情報提供等を行います。手続き等
詳しくは、左記ホームページで。

奈良県安全・安心まちづくり推進課

☎0742-278730

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-28396.htm

平成24年度 地域創造学特別講義Ⅲ

開講期間 10月2日(火)～平成25年1月
22日(火) (12/25および1/1は除く)
毎週火曜日の15回開講

開講時間 10時40分～12時10分(第2時
限目)

場所 県立大学 3号館2階ホール

申込期間 8/20～9/14

先着50人、無料。

申込先 往復ハガキか電話、FAX、Eメールで、
「地域創造学特別講義申込」と記入し、住所・
氏名・電話番号(FAXの場合は、FAX番
号)を左記へ。

*往復ハガキの場合、返信用にも住所、氏名
を必ず記入してください。

*1通2人まで(2人希望の場合はその旨
明記)。

奈良県立大学事務局 学生課

〒630-8258 奈良市船橋町10番地

students@naru.ac.jp

☎0742-2224978

☎0742-2224991

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-18092.htm

展 示

第41回奈良県高齢者美術展

県内在住の満60歳以上のアマチュアによる
作品を展示します。無料。

開催日時 8月31日(金)～9月5日(水)
9時～17時(9/3休館)

展示場所 奈良文化会館 展示室(奈良市)
〒634-0061 橿原市大久保町320-11

☎0744-290120

☎0744-290121

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-18092.htm

お知らせ

クリーンアップならキャンペーン 美化統一実践日

開催日時 9月2日(日) 8時30分～
場所 県内20エリア
(詳細は左記ホームページを参照ください)
県では、ゴミのポイ捨てや落書きのない美
しいまちづくりを進める、親切・美化奈良県
民運動の一環で、9月を「クリーンアップな
らキャンペーン月間」とし、集中的な啓発・
美化活動を展開します。

9月2日は美化統一実践日として奈良公園
などで清掃活動を行うほか、落書き消去活
動も予定しています。

ぜひ、お近くの地域でご参加ください。

奈良県協働推進課

☎0742-278713

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-18092.htm

こまどりローン

(勤労者生活支援資金融資)

①生活支援資金(教育費・医療費の融資)

●中小企業に勤務する県内在住・在勤の人向け

●離職者で雇用保険受給中の人向け

②育児・介護休業生活資金(生活費の融資)

●育児・介護休業を取得する人向け

◇年利:1.6%(保証料別)◇返済:5年以内

◇融資限度額:100万円(介護は60万円)

※詳しい貸付要件については、各問合わせ先まで。

※金融機関の審査があり、融資できない場合があります。

問近畿労働金庫各支店・出張所

奈良 ☎0742-277-2100

高田 ☎0745-53-2211

吉野 ☎0747-52-0351

桜井 ☎0744-45-0123

郡山ロビンセンター ☎0743-53-8581

問県雇用労政課 ☎0742-277-8828

www.pref.nara.jp/dd_aspx_itemid-51503.htm

平成24年度奈良県防災総合訓練

問9月1日(土) 9時~12時

所天理教白川地区内広場(天理市)

奈良県内で震度7の地震が発生したと想定して、災害時に迅速、適切な防災活動が行えるよう、消防、警察、自衛隊、地元自主防災組織、防災関係機関等の参加による実践的な訓練を行います。また、防災に関する各種展示や炊き出しも行います。

見学は自由です。駐車場には限りがありますので、あらかじめご了承ください。

問県防災統括室

☎0742-277-7006

学ぶ

奈良県古事記完成1300年記念シンポジウム〜古事記からの伝言〜

問9月9日(日) 13時30分~16時30分(開場13時)

所県橿原文化会館(橿原市)

古事記完成1300年を記念するシンポジウムを開催。女優・浅野温子さんの古事記よみ語り(予定)や、各界のゲストスピーカーが古事記の楽しみ方を提案。

先着1300人。無料。

問ハガキかFAX、Eメールで郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加希望者名(2人まで)を左記へ。

問奈良県古事記シンポジウム係

T5400012 大阪市中央区谷町3丁目1-18

NS21ビル5階(NHKプラネット近畿内)

☎06-6945-7135(平日10時~18時)

☎06-6945-7133

☎naraiken@nhk-pn.jp



祈りの回廊 現地特別講話 第一弾

①般若寺 9月29日(土) 17時30分~

②五劫院 10月5日(金) 14時~

③安倍文殊院 10月13日(土) 13時~

④不空院 10月17日(水) 14時~

秘宝・秘仏特別開帳実施寺院での特別講話。講師は各寺院の僧侶・博物館学芸員。定員は

①50人②100人③210人④50人。いずれも抽選。参加無料(別途拝観料等が必要)。

問往復ハガキで聴講希望寺院名・住所・氏名・電話番号・同伴者氏名(1人まで)と、返信面に住所・氏名を記入し、下記へ(1講話につき1枚)。詳しくはホームページで。締切

は①9/3②9/10③9/18④9/21。いず

れも必着。

問県ならのにぎわいづくり課

☎0742-277-8974

www.meguru-nara.jp/

くらしとおかね講演会

問8月29日(水) 13時30分~15時

所学園前ホール(奈良市)

講師はノンフィクション作家の吉永みち子さん。先が見えない今の時代に、自分らしく生きるには!困難を切り抜けたくましく生きたい!先着300人。無料。

問7/6から受付。電話かFAXで郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を左記へ。

問奈良県金融広報委員会

T6308213 奈良市登大路町10-1(県消費生活センター内)

☎0742-277-5454

☎0742-277-2686

就職希望者対象「パソコン講習」入門コース

問9月19日(水)~28日(金)(全8日間)

9時15分~16時(土・日・祝日除く)

エクセルやワードの基礎知識や簡単な文書作成方法を学ぶ。パソコン初心者対象。受講料9200円(別途テキスト代必要)。

問9/4(9時~17時)か9/5(9時~12時)に、80円切手と長形3号封筒を本人が左記へ持参し、面談のうえ申込。24人。抽選。

所問高田しごとセンター(大和高田市)

☎0745-24-2010

奈良県立医科大学公開講座

「くらしと医学」

問9月8日(土) 13時~15時30分(12時15分受付)

所県橿原文化会館(橿原市)

県内唯一の医科大学である本学の教員が、医学、看護学等、専門領域での研究成果や病

気にもつたる話題等を解りやすく解説。日々のくらしに役立ちます!

先着1000人。申込不要。無料。

●「寝たきりにならないために」整形外科からのアプローチ

整形外科学 田中康仁教授

●「健康・長寿の秘訣は腎臓にあり」健康に生きる方法を伝授します

臨床研修センター 赤井靖宏准教授

●「こどもの健康を守るために」小児科学 嶋緑倫教授

問公立大学法人奈良県立医科大学 総務課

☎0744-222-3051(内線2206)

紀伊半島大水害復旧・復興シンポジウム

問9月6日(木) 13時~15時35分

所かしはら万葉ホール ロマントピアホール

紀伊半島大水害から1年。改めてこの災害を振り返るとともに、「災害に強く、希望の持てる地域」づくりに向けた議論を深めるため、基調報告、講演、パネルディスカッションおよびパネル展示等を行います。先着700人。

問郵送かFAX、Eメールで住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号を左記へ。定員数を超えた場合のみ本人あて通知。

問県復旧・復興推進室

☎0742-277-5212

☎0742-277-5210

☎tukkou@office.pref.nara.lg.jp

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-4165.htm

点訳奉仕者養成講習会

10月～来年3月まで(年末年始を除く)

月曜午前中(全20回)

視覚障害者用点訳図書の製作ボランティアを養成。おおむね20人。教材費自己負担あり。事前選考会(9/24)あり。

①ハガキで講習会名・住所・氏名・電話番号・職業を左記へ。8/31締切。

②新潟県視覚障害者福祉センター

〒634-0061 橿原市大久保町320-11

☎0744-29-0123

平成24年度「きのこと効能説明会」

8月30日(木) 9時30分～12時

① 橿原市中央公民館

近畿大学名誉教授の寺下隆夫さんによる講演。きこのメニュー提案、試食、きこの無料配布あり。無料。50人程度。抽選(未受講者優先)。

② ハガキかFAXで住所・氏名(ふりがな)・電話番号を左記へ。8/16必着。

③ 奈良県奈良の木ブランド課

☎0744-27-7470

FAX0744-27-1070

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-27678.htm

相談

農業大学校オープンキャンパス

8月26日(日)

9時30分～12時

将来就農を考えている高校生～65歳未満のを対象。学校紹介や入学相談、体験講義。80人。



① ハガキかFAX、Eメールで住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を左記へ。8/1～23必着。

② 新潟県農業大学校(桜井校舎)

〒633-0046 桜井市池之内130-1

☎0744-43-1551

FAX0744-42-1633

③ noudai@office.pref.nara.jp

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1767.htm

オストメイト個別相談会

① 8月21日(火) 9時～12時

② 8月25日(土) 9時～12時

③ 新潟県社会福祉総合センター(橿原市) 県内にお住まいで、人工肛門・人工膀胱をもつて、いろいろな悩み・苦勞がある方、一人で閉じこもらないで、専門家や同じ立場の方に相談をし、元氣になりたいませんか。気軽にご参加ください。

④ (社)日本オストミー協会 奈良県支部事務局

☎0744-27-49-1839

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1767.htm

楽しむ

ならの生きものの教室

8月26日(日) 14時～16時

① 新潟県立図書館交流ホール(奈良市)

② 両生爬虫類に詳しい奈良教育大学附属小学校教諭の井上龍一さん、魚類に詳しい近畿大学准教授の北川忠生さんが、ならの大切な生きものについて、わかりやすく教えてください。小学生から大人まで、生きものに興味のある人はぜひ。小学生には夏休みの宿題の大きなヒントになるかも。8/21～26



は同所で「ならの大切な生きものたち」展も開催。無料。予約不要。先着2000人。

③ 新潟県自然環境課

☎0744-27-8757

エコファーマー体験ツアー

9月8日(土) 13時30分～16時30分

④ 所 宇陀市内野菜農家(近鉄橿原駅よりバスで送迎あり)

環境にやさしい農業に取り組みエコファーマー(知事認定)の農園を訪問、野菜の植えつけ作業、収穫体験。500円。小学生以上、25人。抽選。

⑤ 募集チラシを電話で左記に請求して応募してください。8/21必着。募集チラシは左記ホームページからも入手可。

⑥ 新潟県農業水産振興課

☎0744-27-7442

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1668.htm

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1668.htm

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1668.htm

ならファンタジー

8月16日(木)～21日(火)

⑦ 奈良国立博物館 奈良仏像館西側 仏像館の壁面に、世界最高水準の3Dプロジェクションマッピング

を駆使した幻想的な映像が映し出されます。

数々の神話が生まれた奈良で、光と音と心から新たなストーリー(新話)が生まれます。

今年もすばらしい映像で感動を味わってください。

⑧ 新潟県奈良公園室

☎0744-27-8677



平城京天平祭☆夏2012

8月24日(金)～26日(日)

18時30分～21時(夏の夜市は16時～)

⑨ 第一次大極殿前庭ほか平城宮跡内(奈良市)

平城宮跡で光と灯りのイベントを開催。第一次大極殿前庭での燈花会や宮跡内を練り歩く光の天平行列、こども縁日や飲食を楽しむ夏の夜市、バサラ祭りの熱いステージなど、平城宮跡の夜をにぎやかに彩ります。光と灯りに包まれた平城宮跡で特別な夜のひとときをお楽しみください。

⑩ 平城京天平祭実行委員会

☎0744-25-0707

www.tenpyosai.jp/

キラリと輝く!

特別支援学校アート展

8月5日(日)～14日(火) 9時～19時

⑪ 新潟県立美術館(奈良市)

なら燈花会期間中、芸術性にすぐれたアート展を初開催。ワークショップあり。無料。

⑫ 新潟県教育委員会学校教育課

☎0744-27-9856

FAX0744-27-4312

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1668.htm

うだアニマルパーク8月のイベント

8月24日(金)・25日(土)

「ほんのりあんどん」

3500個の灯りが園内に灯ります。

※灯火・片付け等のボランティア募集中!

8月29日(水)～9月2日(日)

「田んぼの水族館inアニパ」

農業の営みと深いかわりをもつ魚やカエルなど多くの生きものを展示。

9/1・2には「大和高原の農村にすむ生きものミニ教室」も開催。「ミニ教室」の参加者には粗品をプレゼント。

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1668.htm



①8月5日(日)

「ブルーベリーまつり」

②毎週土曜

「アイスクリーム作り体験」

①はんのりあんどん、田んぼの水族館、②は申込不要。③は電話で左記へ。

④所岡県うだ・アニマルパーク(宇陀市)

☎07445・87・2520

〈田んぼの水族館については〉

県農村振興課

☎07442・27・7453

河瀬直美スペシャルトーク(要予約)

④9月8日(土) 14時30分〜16時30分

(受付は14時から)

⑤ホテル日航奈良 飛天の間(奈良市)

⑥NPO法人設立10周年を記念して、河瀬直美さんに「奈良の魅力と楽しみ方」について

映像を交えてお話いただきます。河瀬直美さんは、奈良を題材にした作品を多く発表

されている、奈良県生まれの国際的な映画作家です。

⑦往復ハガキかFAXで氏名・住所・電話番号を左記へ。1通2人まで。先着100人。

8/18締切。

⑧NPO法人奈良県不動産コンサルティンダ協会事務局

〒631-0014 奈良市朝日町1-3-5

☎0742・41・7413

FAX0743・75・9388

奈良競輪8月開催日程

●奈良競輪場でレースを開催

本場開催(FⅡ) 3日(金)〜5日(日)

●他の競輪場の車券を発売

和歌山S級場外(FⅠ) 1日(水)〜3日(金)

小田原記念場外(GⅢ) 4日(土)〜7日(火)

松戸記念場外(GⅢ) 9日(木)〜12日(日)

岸和田S級場外(FⅠ) 13日(月)〜15日(水)

サマーナイト(四日市)場外(GⅡ)

※前売りのみ 17日(金)〜18日(土)

和歌山S級場外(FⅠ) 17日(金)〜19日(日)

富山記念場外(GⅢ) 25日(土)〜28日(火)

④所岡県競輪場 ☎07442・45・4481

競輪開催中は近鉄大和西大寺駅北口から無

料バス運行。近鉄平城駅から西へ約700m。

⑤www.nakeirin.jp/



メルマガ 今月のプレゼント

意外と知られていない奈良の話やおススメ情報などをお知らせする県の2つのメルマガ。8月末までに応募

すると、抽選で、「大阿

太高原の20世紀型」1

箱を5名の方にプレゼント

ントーメルマガ登録は

左記から。



パソコン版 「大仏さんのつぶより情報」

(毎月10・25日配信)

www.pref.nara.jp/koho/nara-merumaga/

大仏さんのつぶより情報 検索

携帯版「ミニなら」

(週一回配信)

http://mobile.mag2.com/mn/M0011692.html

※メルマガに登録すると、株式会社まぐまぐからメルマガとは別に広告メールが自動的に配信されます。ご不要な方は、その広告メールに記載されている配信停止手続きをお願いします。

らぶらぶら山柳

皆さんから寄せられた、思わず「うふふ」と笑みがこぼれるような川柳を紹介します。



うふふ犬

8月分応募 お題「夏休み」

待たされず水着着たまま寝る息子

辻田英樹さん/40代・会社員・天理市

子の宿題手伝うババの腕の良さ

メタボババさん/40代・会社員・埼玉県

夏休み せんべい増えて 鹿笑う

藤田晴美さん/50代・会社員・大阪府

にわか雨 孫の来襲 夏の陣

要名希望さん/60代・無職・生駒市

あれした、これもした、もう9月

永田政己さん/60代・会社員・静岡県

「夏休み」宿題つきの孫が来る

富内和恵さん/60代・生駒市

夏休み 体力つけて 孫と待つ

船津信行さん/70代・無職・奈良市

今月のあっぱれ

夏休み 初め天国 あと地獄

中野真理子さん/10代・高校2年・大阪府

ひと 始めは気楽に考えたが、夏休みの終わりの頃になると宿題がたまって、暗闇との戦いとなり、地獄となる。

「どいどい」と孫が呼んでる 蝉時雨

加藤基永さん/60代・会社員・神奈川県

ひと 夏休みの終わりの頃だろう、蝉がじいじいと鳴く。まさに、蝉(じいじい)を呼んでいることだろう。

妻はやく主婦にはないで 夏休み

平田俊之さん/60代・自営業・生駒市

ひと 夏休みを与えたいが、年中家事に追われ、夏休みがないとはやいている。

10月号・11月号の募集

●10月号のお題:運動会

●11月号のお題:食欲

特に「うふふ」な作品に

ついては、「今月のあつ

ぱれ」として、「数寄箱」(吉野杉製の箸

と箸箱のセット)をプレゼントします。

④郵送かFAX、Eメール、電子申請

で川柳作品・住所・氏名(ふりがな)・

年齢・職業が学年・電話番号を左記へ。

発表の際、匿名を希望される人は、そ

の旨明記。いずれも8/31消印有効。

⑤県広報広聴課

☎07442・27・8326

FAX07442・22・6904

⑥koho2@office.pref.nara.jp

www.pref.nara.jp/dcd.aspx?menuid=28118.htm



カルチャーガイド

～県の文化施設 催し案内～

民俗博物館・橿原考古学研究所附属博物館・美術館・吉城園は、65歳以上の方・外国人観光客は入館無料(特別展除く)。万葉文化館は外国人観光客は入館無料。入館は閉館30分前までに。料金の()は、20人以上の団体料金。*美術館は、前売り料金および団体料金。

マーク の 見 方	休館日	開館時間	所在地
	ホームページ	Eメール	
	問い合わせ	申し込み	
	託児ルームあり	(必ず事前に予約してください。1人500円)	

橿原考古学研究所附属博物館

毎月曜日 9:00～17:00 ☎0744-24-1185 ☎0744-24-1355
☎634-0065 橿原市欽傍町50-2 ㊟www.kashikoken.jp/museum/

速報展「大和を掘る30」

今年は縄文時代から室町時代までの延べ36遺跡の調査成果を速報展示します。また県内市町村が運営する埋蔵文化財の展示施設をパネル紹介します。

開催中～9月2日(日)

一般 400(350)円 大・高 300(250)円 中・小 200(150)円
〈土曜講座〉8/11・25 13:00～ 無料 申込不要 *橿原考古学研究所講堂

夏休み子ども考古学講座1『体験!! 古代の塩づくり』

小学3年生～中学3年生まで対象。30人。2日間参加できる方。

8月18日(土)・19日(日) 10:00～15:30

☎往復ハガキに住所・氏名(ふりがな)・学校名・学年・年齢・電話番号を上記まで。8/10必着。応募多数の場合は抽選。無料。

夏休み子ども考古学講座2『ちびっ子「土器はっくつ」体験』

未就学児から小学校低学年(原則)まで対象。

8月28日(火)・29日(水) 11:00～15:00

*博物館中庭
参加無料(小学生以上は入館料が必要) 申込不要
いずれも詳しくはホームページへ。



図書情報館

毎月曜日・8/31 ☎9:00～20:00 ☎0742-34-2111 ☎0742-34-2777
☎630-8135 奈良市大安寺西1-1000 ㊟www.library.pref.nara.jp/

知的書評合戦 ビブリオバトル～夏の特別企画 8月18日(土)

・暁天ビブリオバトルテーマ「こころ」 7:30～9:00(開場7:00) *大安寺本堂
・ビブリオバトル19テーマ「こわい」 14:30～15:30(開場14:00) *2階メインエントランス

千田稔館長公開講座「図書館劇場Ⅶ」第3幕

「文芸と史書の奈良・大和路(3)」 講師:千田館長ほか 朗読:都築由美さん

9月22日(祝) 13:00～16:00(開場12:00) 先着300人 *1階交流ホール

ローカルブックレビュー&クロストークⅡ

新シリーズ第2回。地域から自分の立ち位置を考えるフォーラム。
ゲスト:藤本智士さん(編集者)、伊川健一さん(健一自然農園)
ファシリテーター:狩野哲也さん(サロン文化大学)

9月30日(日) 14:00～17:00(開場13:00) 先着200人 *1階交流ホール

☎館ホームページ申込みフォームかEメール(☎koen@library.pref.nara.jp)、
FAX、往復ハガキでイベント名を明記し、住所・氏名・電話番号を図書情報館へ、
来館、電話申込み可。1通2人まで(2人希望の場合はその旨明記)。ローカルブック
レビューは、申込みフォーム、Eメール(☎wsts@library.pref.nara.jp)、FAX、来館。
ビブリオバトルは申込みフォームかEメール(☎wsts@library.pref.nara.jp)のみ。

万葉文化館

毎月曜日・8/6・7 ☎10:00～17:30
☎0744-54-1850 ☎0744-54-1852
☎明日香村飛鳥10 ㊟www.manyo.jp/

フレスコ画 金森良泰の世界-大和望郷-

奈良市出身で、フレスコ画家として知られる金森良泰の作品世界を紹介します。本展では、近年の明日香・大和路を描いた作品を中心にご覧いただけます。

〈同時開催〉夏の万葉日本画展-宮廷の女性像-

館蔵品の中から宮廷の女性像にスポットを当て紹介します。

8月9日(木)～9月25日(火)

一般 600(480)円 大・高 500(400)円 中・小 300(240)円

新公会堂

毎月曜日 ☎0742-27-2630 ☎0742-27-2634
☎奈良市春日野町101 ㊟www.shinkokaido.jp/

燈花会子ども能舞台

8月6日(月)・7日(火)・13日(月)・14日(火) 18:00～ 無料

民俗博物館

毎月曜日 ☎9:00～17:00
☎0743-53-3171 ☎0743-53-3173
☎大和郡山市矢田町545
㊟www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1508.htm

企画展 大和の祭りと芸能 開催中～11月11日(日)

一般 200(150)円 大・高 150(100)円 中・小 70(50)円

・企画展列品解説 8/12(日) 13:30～
・民俗映像上映会「大和高原の祭りと芸能」

8月26日(日) 13:30～

おもてなし
題目立
(奈良市上深川)



文化会館

毎月曜日 ☎0742-22-8003 ☎0742-22-0200
㊟www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1717.htm

なら燈花会ブロンナードコンサート2012

指揮:阪哲朗
ピアノ:小川典子 奈良フィルハーモニー管弦楽団
曲目:ベートーヴェン ピアノ協奏曲第5番「皇帝」ほか

8月12日(日) 17:00開演(16:00開場)

S席 3,000円 A席 2,000円(当日各500円増)

S席ペア 5,000円(枚数限定) (全席指定発売中)

第39回ジュニア県展作品募集

日本画、洋画、彫刻、工芸・デザイン、書芸、写真。県内に在住・在学・在勤の
中学3年生以上20歳未満の人(4/1現在)。

搬入受付:9/11(火)10時～19時/会期:9/16(日)～23(日)

詳しくは県文化会館(☎0742-23-8921)まで。



阪 哲朗



小川典子

橿原文化会館

毎月曜日 ☎0744-23-2771 ☎0744-25-6801
☎橿原市北八木町3-65-5
㊟www4.kcn.ne.jp/~kashibun/

クラシックアンサンブルコンサート～ 女神たちの「愛のうた」～

第1部 県立ジュニアオーケストラ演奏会

第2部 女神たちの「愛のうた」

出演:千住真理子(バイオリン) 長谷川陽子(チェロ) 仲道郁代(ピアノ)

9月23日(日) 13:00～(全席指定発売中)

S席 3,500円 A席 2,500円(当日各500円増)

ペア 6,000円(前売のみ)

*ローソンチケット(Lコード 51541)でも取扱中 ☎0570-084-005



県立美術館

毎月曜日・8/20～30 ☎9:00～17:00(8/5～14は19:00まで)
☎0742-23-3968 ☎テレホンサービス0742-23-1700
☎0742-22-7032 ☎630-8213 奈良市登大路町10-6
㊟www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11842.htm

館蔵品展「近代の日本画 ～人物・花鳥・風景～」

館蔵品・寄託品の中から近代日本画約70点を人物・花鳥・風景
といった主題別に展示し、その魅力や特質を概観します。

開催中～8月19日(日)

一般 400(250)円 大・高 250(200)円

中・小 150(100)円

①教職員に引率された県内の小・中・高校と、これに準ずる学校の児童・生徒、身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉
手帳をお持ちの方と付添者1人と観光ボランティアの方は無料。
②毎週土曜日は小・中・高校と、これに準ずる学校の児童生徒は無料。



上村松園(春育)
昭和11年

県民サロンコンサート(県庁舎東棟県民ホール)

☎県文化・教育課 ☎0742-27-8478

「夏休みの楽しいメロディー」 出演:県立ジュニアオーケストラ

8月17日(金) 12:10～12:45 無料

クイズ&プレゼント



〇〇に当てはまる文字を教えてください

クイズ 県は、文化〇〇に
触れる機会を増やし、支援・育成することで
地域活性化を目指します

ヒントは
4ページ

ハガキに答えと、下記アンケートの回答、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。

ホームページ(www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/)からも8/1以降、応募できます。

本誌「県民だより奈良」について各項目の1~4の中から1つ選んでご記入ください。

締め切りは、**8月31日**
(消印有効)

*個人情報、プレゼントの発送以外には利用いたしません。

- ①読み始める箇所について
1. 1ページから順に 2. 目に付いた所から
3. 好きなコーナーから 4. その他
- ②読む程度について
1. 隔から隔まで 2. 好きなコーナーだけじっくり
3. 写真やタイトルだけパラパラと 4. その他



正解者の中から抽選で、大淀町の甘くてジューシーな「大阿太高原の梨」1箱を15名の方にプレゼント!

大淀町マスコットキャラクター よどりちゃん

プレゼント

6月号の答えは「奈良」でした。応募総数 542件。

県政テレビ番組

奈良テレビ

県政フラッシュ 毎日21:54~22:00
県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。

奈良!そこが知りたい
「奈良の木」の利用拡大に向けて
8月18日(土) 21:00~21:30

県政子どもチャンネル「あ、そ〜か!」
8月14日(火)・28日(火)

せんとくん通信
毎週水曜日

「ゆとりキッ」内の
18:30頃~約10分間

「奈良県インターネット放送局」で動画配信

県政ラジオ番組

担当職員が県の事業を
わかりやすく紹介!

県政ほっとライン FMハイホー(81.4MHz)
毎週月・水・金10:15~、火・木16:45~、土11:45~

県政HOTインフォメーション ならどっとFM(78.4MHz)
毎週月・水・金11:15~、18:45~

県広報広聴課 ☎0742-27-8326

ふるさと 奈良への 便り

奈良市の紀寺という場所で生まれ育ち、現在「ならまち」と呼ばれている場所が幼い頃からの生活圏であった。

18歳の頃に映画を創り始め、地元奈良を見つめてみると、この場所にはとても深い歴史と文化があることに改めて感動した。都会に行かなくてもこの場所でもオリジナルの映画を創り続けていけば必ず世界がこちらを向いてくれる。そう自分を信じ奮い立たせ現在までやってきた。

正直最初は「奈良で映画なんか創られへん」と冷たい反応もあったが、地元を愛し協力してくれる方々の尽力を得て西吉野村(現五條市)で初監督をした作品「萌の朱雀」がカンヌで新人監督賞を受賞し、世界40か国以上で奈良の美しい山村の暮らしを紹介する

美しき奈良

ことができた。

百聞は一見にしかずで、映像はとても影響力のあるメディアだ。世界最大のカンヌ国際映画祭では期間中五千を超える各国のメディアが集う。世界遺産にも登録されている春日山原始林を舞台に描いた「殯の森」で、2007年カンヌのグランプリを受賞した際、これを機に奈良で国際映画祭を立ち上げた。「日本の原点でもある奈良」「真の国際文化観光都市としての奈良」、そんな奈良を誇りに想う次世代の育成も含めた文化祭典として、その役割の一端を担いたいと思った。

「美しき日本ー奈良県」は心の時代に必要な場所だ。固有の文化、歴史のある稀有な奈良を世界に紹介し続けたい。



映画監督
河瀬 直美さん

直美さん

(奈良市出身)

人権コーナー

毎月11日は「人権を確かめあう日」



自然と私たち

私は、生来、歩くことが大好きで、旅先でよく散歩をします。歩くことで、気分が刷新ができ、特に、緑の多い公園など、自然の中を歩くとときなどは、疲れた頭脳を回復させ、記憶力と集中力を向上させてくれるようにさえ感じます。

とりわけ、田舎の風景に囲まれて歩いてみると、非常に気持ちよく過ごすことができ、初めて歩く所なのに、何故か、懐かしささえ感じることがあります。「変わらない風景」、「変わらない人の心」。歩くことにより、実感することができ、貴重な味わいです。

しかし、社会環境の急激な変化に伴い、こうした風景が失われています。そんな中、高度経済成長期の公害や乱開発による自然破壊などをきっかけに、誰もがよりよい環境の中で健康に生活を営むことができる権利として、「環境権」が主張されるようになりました。

豊かになった生活の反面、失われた環境も多いのです。今後、私たちは、自然に畏敬の念を抱き、自然との関係をどのようにうまく維持していくのかを考えることが、大切ではないでしょうか。

今月のポスター



中野市立堂生西小 2年
濱田 匠也さん



桜井市立大塚小 4年
畑 番房さん



橿原市立真智北小 6年
村田 優果さん

県では、経費削減のために有料広告を掲載していません。
申込・お問い合わせは、株式会社ホープ（TEL0992-7716-1404）まで

広告

17.9 × 13.6cm

広告

17.9 × 13.6cm

県民だより奈良

第314号 平成24年8月1日発行 奈良県広報広聴課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地 ☎0742・27・8326
奈良県ホームページアドレス (www.pref.nara.jp)
デザイン 株式会社エーエーピー印刷 株式会社天理時報社

※「県民だより奈良」は県内の各家庭にお届けしています。
市町村窓口、県の施設、コンビニエンスストアにも配置しています。
※点字による「県民だより奈良」も発行していますので、
必要の方は県広報広聴課へご連絡ください。

ご相談やお問い合わせは
こちらへ
相談ならダイヤル ☎ 0742・27・1100
FAX 0742・22・8653

奈良県庁 代表電話 0742・22・1101
〒630-8501 奈良市登大路町30番地

*FAXでの問い合わせは各掲載記事の問い合わせ先へ。FAX番号の記載がない場合は、
県広報広聴課 FAX 0742・22・6904で取り次ぎます。

